

開設講座名	【選択】あなたの消費が社会を変える（消費者教育）	担当講師	今村 主税		
講習会場	山口県立大学（北キャンパス） 2号館 B306 教室	会場所在地	山口市桜島 6-2-1		
開設日	令和3年8月20日（金）	時間数	6時間	受講定員	40人
募集期間	令和3年5月16日～5月30日	履修認定時期	令和3年9月30日まで		
履修認定対象職種	教諭 養護教諭 栄養教諭	主な受講対象者	全教員		
受講料等総額	6,000円	うち受講料以外の経費	0円		

【到達目標】

本講習は、消費者教育や消費者トラブルについて理解すると共に、

- ・消費者教育について理解する
- ・消費者トラブルの起きやすいポイントを理解する
- ・持続可能な開発目標（SDGs）と倫理的（エシカル）消費について理解を深め、実践できることを目標とする。

【講習の概要】

社会や家庭科分野で横断的に学ぶ消費者教育は、近年、持続可能な開発目標（SDGs）、学習指導要領の改定、成年年齢引き下げなど社会情勢に伴い大きく変化してきています。本講習は、特に社会情勢の変化に伴って増加すると思われる消費者トラブルや、近年注目される消費の力で社会を持続可能な方向へと導くエシカル消費について学びます。

1. 消費者教育とは
 - ・消費者教育が注目されるようになってきた背景とその意義
2. 契約と消費者トラブル
 - ・成年年齢引き下げと消費者トラブル
 - ・消費者トラブルの事例
3. エシカル（倫理的）消費
 - ・持続可能な開発目標（SDGs）
 - ・エシカル消費
 - ・サステナブルラベル
 - ・消費の力で社会を変える

【評価の方法・評価基準】

評価の方法：筆記試験

評価基準：

- （1）消費者教育について理解している。
- （2）未来に向けて人類がとるべきエシカルな行動について議論することができる。
- （3）授業への反映についてイメージし、自らの目標を持つことができる。

【テキスト・参考資料】

テキストのプリントは当日配布致します。

- ・消費者教育ポータルサイト（<https://www.kportal.caa.go.jp/index.php>）
- ・消費者白書（https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/）
- ・環境・生物多様性・循環型社会白書（<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/>）
- ・国連広報センター（<https://www.unic.or.jp/>）

【受講者への伝達事項】

成年年齢の引き下げにより、若い世代が消費者トラブルに巻き込まれ被害が増えることが懸念されています。この講習では、その被害や相談の事例を学ぶとともに、持続可能な社会の形成において消費者の消費行動によって形成される社会に責任を持つこと（消費者の社会的責任）を自覚し、持続可能な社会づくりに貢献することの重要性について学びます。